

S I G－Ⅱ（第１回会合） 議事要旨

1 日時

平成１７年７月５日（火） １５時００分－１７時２５分

2 場所

三田共用会議室 第３特別会議室

3 出席者（敬称略）

（構成員）

森山光彦、清水哲司（尾崎構成員代理）、近藤誠司（中村構成員代理）、竹井 淳（吉田構成員代理）、小野 令、黒川 敏、佐藤憲一、白石 直、大山利明（高木提案者代理）、堤 竹彦、長瀬健吾（細川提案者代理）、千葉弘也（馬淵提案者代理）、水池 健、村上和弘、矢部敏寛

（事務局）

総務省

田中企画官、根本課長補佐、星課長補佐

（株）三菱総合研究所

中村秀治

4 議事

- （１）S I G－Ⅱでの検討の進め方について
- （２）有線によることができないシチュエーションの整理について
- （３）各提案の概要等について
- （４）その他

5 議事概要

- ・ 資料SIG－Ⅱ－１－１に基づきSIG－Ⅱの開催要綱について事務局より説明があり、特段の異議はなかった。
- ・ 資料SIG－Ⅱ－１－２及び資料SIG－Ⅱ－１－３に基づきSIG－Ⅱの検討の進め方及び開催スケジュールについて事務局より説明があり、了承された。
- ・ 資料SIG－Ⅱ－１－４に基づき、有線によることができないシチュエーションの整理の案について事務局より説明があった。
- ・ 資料SIG－Ⅱ－１－５に基づき、提案者より各提案システムについて説明があった。
- ・ 各提案システムのシチュエーションの分類については、次回までに事務局が案を作成することとなった。

6 議事内容

議事について主な意見は以下のとおり。

- ・ S I G－Ⅱの役割は利用シーン4を深く議論して具体的な対策を考えていくことであるが、議論の対象を有線によるブロードバンドの提供が困難な地域に制約してしまうと、狭い解になってしまうという危惧もある。FWAという制約に過度に縛られる議論ではなく、自由に発言できるようにし、最終的にシーン4をまとめることとしてほしい。
- ・ シチュエーションの分類について、衛星通信と光無線通信はすでに目的が明確であり、このS I Gの検討で焦点を当てるべきものからは、若干ずれるのではないか。

以上